



No.145
2022.5.31
兵庫県立神戸商業高校
図書館
新着図書紹介

中間考査が終わって...

中間考査を終え、少し時間ができたら気分転換に本を読んでみませんか。

今週から図書委員会活動として、「期間限定学級文庫」の設置を始めます。教室に図書委員おすすめ本のリストとその中の1冊を週ごとに掲示しますので、ぜひ手に取ってみてください。貸出手続きは図書館にて。



『いつでも君のそばにいる』

小さなちいさな優しい世界：葉っぱ切り絵コレクション』

リト@葉っぱ切り絵【著】

空に透かして撮影された葉っぱ切り絵。その精巧さに驚かされ見る人の心を揺さぶり想像力を喚起する物語が、小さな1枚の葉っぱの上に広がっている。

『声をあげます』

チョンセラン【著】

地球の滅亡、感染症、種の絶滅、大量消費…『フィフティ・ピープル』『保健室のアン・ウニョン先生』の人気作家が放つ初めてのSF短編集。文明社会の行きづまりを軽やかに描き出し、今を生きる女性たちにエールを贈る、シリアスでポップな8つの物語。

『教養としての地理』

山岡信幸【著】

資源、エネルギー、貿易、産業、交通……20年前と比較して世界の地理は劇的に変化した。豊富な図版で地理から時代の流れを読み解く。

『神戸かいわい 歴史を歩く』 田辺 真人【著】

「兵庫・神戸のヒストリアン」としておなじみの田辺真人さんが訪ねる小さな歴史旅100話。神戸、阪神間、明石、三田、三木の史跡など身近にある歴史の舞台を解説します。

『ヘルシンキ生活の練習』 朴沙羅【著】

「私たち女性は、すべてを手に入れたいのです」二人の小さな子どもと移住した社会学者による、おもしろくてためになる、フィンランドからの現地レポート。

『沈没船博士、海の底で歴史の謎を追う』

山船晃太郎【著】

英語力ゼロなのに単身渡米、ハンバーガーすら注文できず心が折れた青年が、10年かけて憧れの水中考古学者に。今日は地中海、明日はドブ川。その発掘現場は驚きと発見の連続だった！恋人や家族が戯れる海の底で沈没船を探すロマンチスト、最新技術を武器に、世界の海でフィールドワーク中！



『同志少女よ、敵を撃て』 逢坂 冬馬【著】

1942年、独ソ戦のさなか、モスクワ近郊の村に住む狩りの名手セラフィマの暮らしは、ドイツ軍の襲撃により突如奪われる。母を殺され、復讐を誓った彼女は、女性狙撃小隊の一員となりスターリングラードの前線へ——。第11回アガサ・クリスティ一賞大賞受賞作。

『街路樹は問いかける—温暖化に負けない“緑”のインフラ』

藤井英二郎, 海老澤清也, 當内匡, 水眞洋子【著】

灼熱のコンクリート道に、緑の日傘があったなら。待たなしの気候変動対策に取り組むなか、世界の諸都市は「樹冠最大化」を目標に掲げ、IT 技術も駆使して、身近な緑を豊かなものになっている。枝を短く伐られ、電柱のような街路樹が目立つ日本は、どうしたら変われるのか。米・独・仏、また国内都市の最前線を紹介。

『5分間思考実験ストーリー』

キミの答えで結末が変わる』

北村 良子【著】/あすばら【絵】

物語を読んで「思考実験」することで本当の「考える力」が身につくストーリー集。物語を読む→終盤に現れる2つの選択肢から自分の考えに合う方を選ぶ→結末が変わる。考え抜くまで、物語のラストには辿り着けない。全15話収録！

【その他の新着図書】

ミシンと金魚	永井 みみ	文学
チョウセンアサガオの咲く夏	柚月 裕子	文学
赤と青とエスキース	青山美智子	文学
16歳からの経済学	根井 雅弘	経済
海をあげる	上間 陽子	文学
八本目の槍	今村 翔吾	文学
ペイント	イヒヨン	文学
やきもの文様事典	陶工房編集部	美術
日本オリンピック委員会公式写真集	JOC	スポーツ
フォト・レポート 里山危機：東北からの報告	永幡 嘉之	産業
イスラーム精肉店	ソンホンギョ	文学
残月記	小田雅久仁	文学
茶色の朝/Matin brun	フランク・ハヴロフ	文学
脱炭素革命への挑戦：世界の潮流と日本の課題	堅達 京子, NHK 取材班	技術
はじめてのデザイン思考	伊豆 裕一	経済
うまくいく人が仕事以外でやっていること99	クセナキス, ステファノス	哲学
ライブ!：世の中の動きに強くなる 2022	池上 彰	社会
朱色の化身	塩田 武士	文学
旅する小舟	エンデ	絵本
地球の歩き方 京都/2023~2024年版	地球の歩き方編集	地理

英検 2 級過去 6 回全問題集 2022 年度版	旺文社	言語
英検準 2 級過去 6 回全問題集 2022 年度版	旺文社	言語
英検 2 級過去 6 回全問題集 CD 2022	旺文社	言語
英検準 2 級過去 6 回全問題集 CD 2022	旺文社	言語
20歳の自分に教えたいお金のきほん	池上 彰	経済
あやとり大全集/改訂版	野口 とも	娯楽
Re:ゼロから始める異世界生活 29	長月 達平	文学
アクセル・ワールド 26	川原 礫	文学
呪術廻戦 19/東京第一結界-怒れる男-	芥見 下々	コミック
SPY×FAMILY 9	遠藤 達哉	コミック
宇宙兄弟 41	小山 宙哉	コミック

『ぶらり選書 2 学年 南里先生』

タイトル 『ウクライナファンブック』

平野 高志 著(パブリブ)

東日本大震災が起きた後、福島は世界に名前を知られた街になりました。福島の冬になると白鳥が渡ってくる大きな湖や、樹齢が千年にもなろうかという見事な桜を知らない人でも、福島の原発事故は知っているかと思います。でもきっと、福島の人、福島で連想されるのが原発事故だなんて不本意に違いありません。神戸も、海外旅行に行って「日本の神戸から来ました」と言うと、「大きな地震があったところだよ」と言われていた時があります。神戸は地震の街じゃないのに!

『ウクライナ・ファンブック』はウクルインフォームの日本語版編集者の平野さんの、明るく楽しいウクライナを知って欲しい! というコンセプトの元、編集されました。旅行する時に便利な知識、歴史の話、町の紹介、おすすめのレストラン、音楽、祭りの話。写真を眺めているだけでも楽しくなります。初版が出版されたのは2020年ですが、今年発行された版では、戦火にさらされているという記述が加わりました。

今年の2月以降、ロシアがウクライナに大規模侵攻し、我々はまさに「ロシアに侵略されている国」としてウクライナの名前をよく聞くようになりました。でも、「そうじゃない」魅力的なウクライナのあれこれをこの本を通して知ってみてはいかがでしょうか。